



私たちが考える

「津別町の暮らし」

# 議論内容

- ▶ 交流事業について
- ▶ 高校について

# 目指す街づくり 理想の将来像

▶ 多くの人たちが  
行きかい、様々な  
文化が入ってくる  
活気がある町

▶ 他県・他国との交流  
が多い町

# 対象者

- ▶ 津別町の町民
- ▶ 他県・他国の方
- ▶ 企業



# 現在の町の取り組み

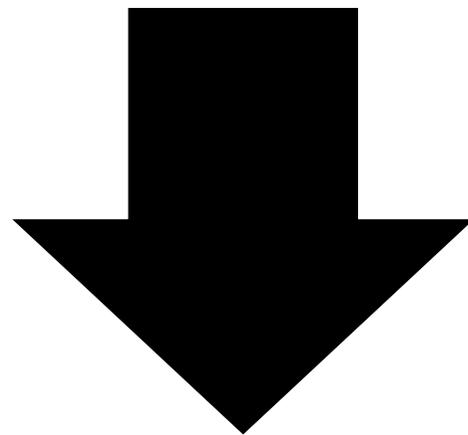
- ▶ 船橋市と交流
- ▶ 南アルプス市との交流
- ▶ 台湾（二水郷）との交流
- ▶ ニュージーランドとの交流
- ▶ 企業間の交流
- ▶ 産業祭り

etc...

# 課題

- ▶ 規模小さい
- ▶ 対象範囲
  - ↳ 小中高生  
企業

規模 **小**

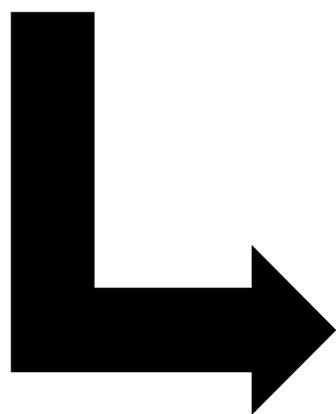


広げるために

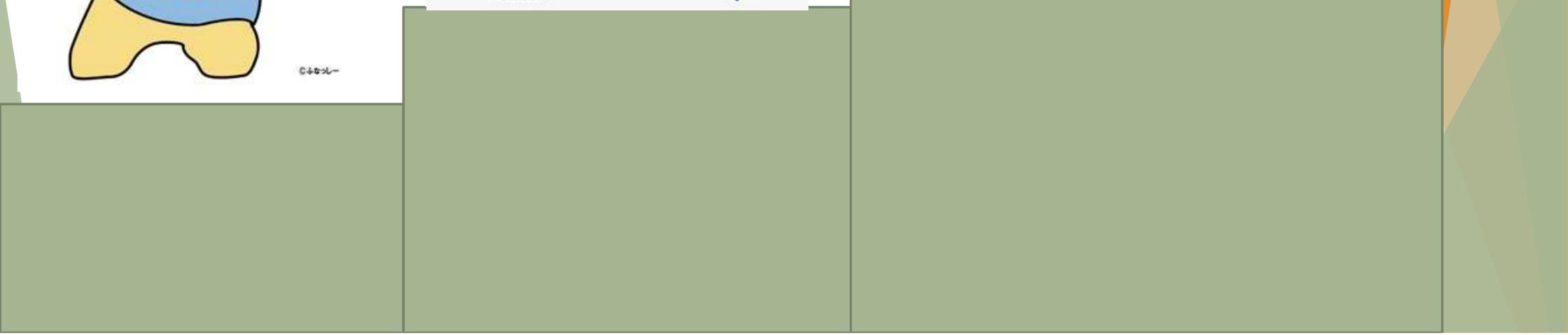
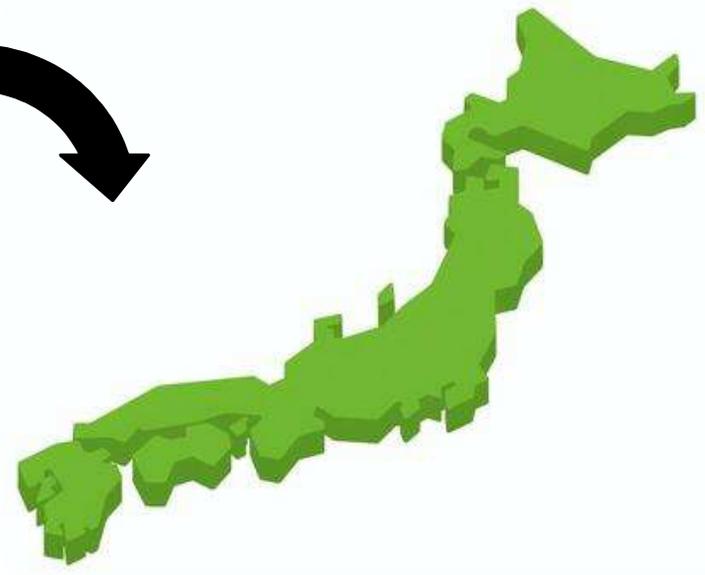
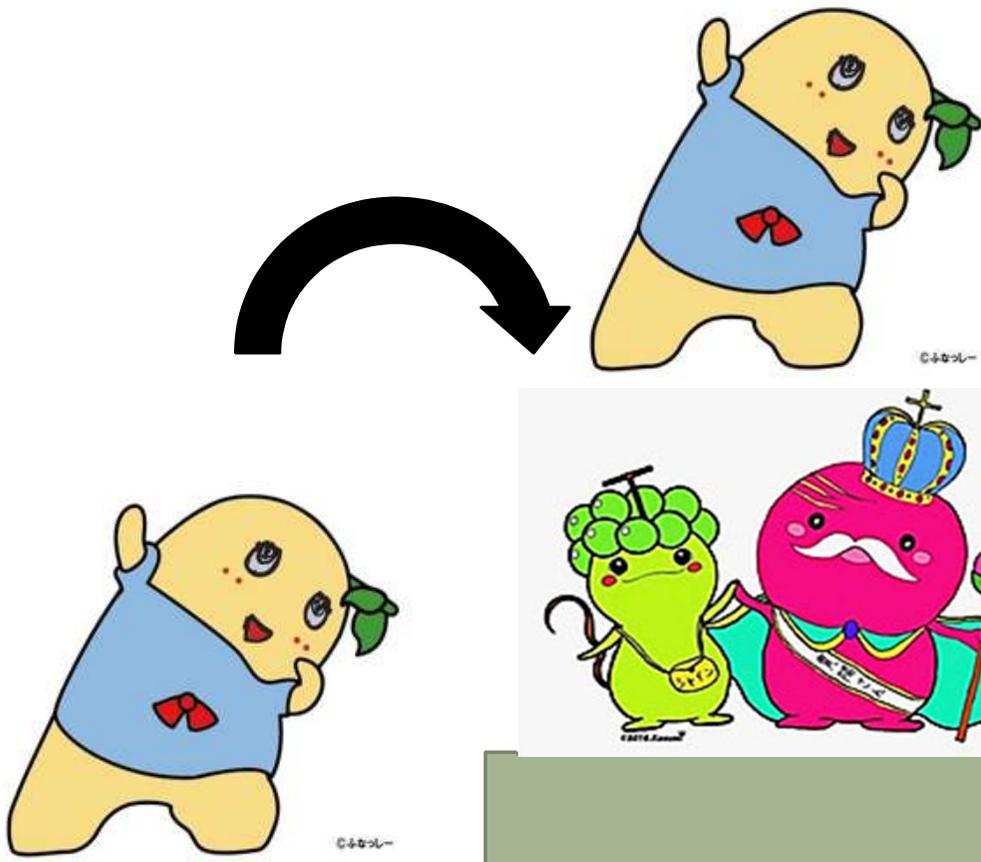
新しいイベントを作る！

# 新しいイベントって？

▶ 津別町の木材・食材を使用したイベント



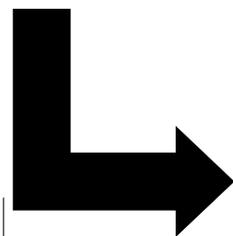
家具作り体験、博覧会  
のような木材展など  
交流している県の料理  
を味わう食材展など



# イベントが開催されたら

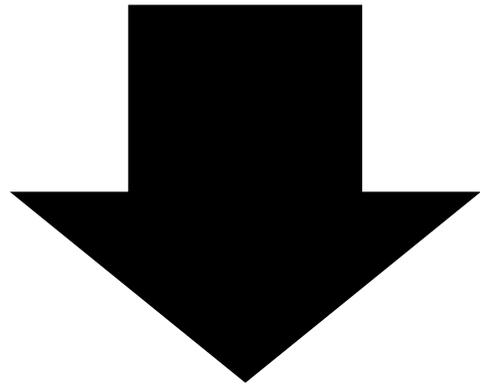


イベントの規模が広がる



対象範囲が広がる

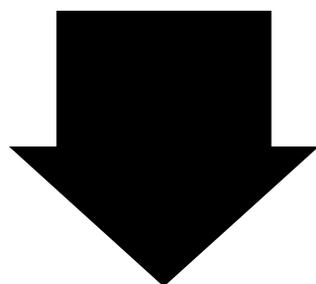
# その為にやるべきこと



イベントを企画・運営する部署を作る  
物流の中継ぎをする企業を誘致する

# 課題

交流対象者が小中高生  
企業に限られている



町民が参加して交流が  
できるイベント

# 対象者

津別町民

北海道在住の海外の方

# 具体的な取り組み

海外の方と食事で交流  
家庭科と英語の合同授業  
ホームステイの実施

# してはいけないこと

- ① 文化の否定
- ② 文化・人種に偏見を持つこと

# やるべきこと

- ① 町の中心に宿泊施設を増やす
- ② イベントを企画する部署を作る
- ③ 大勢が集まることのできる  
広場や施設を作る

# 得られるもの

- 町民全体の海外への関心・興味
- 海外からの宿泊客が増える

あ と め



イベントを企画・運営する部署を作る  
物流の中継ぎをする企業を誘致する  
宿泊施設を増やす  
大勢が集まれる広場や施設を作る

# 目指す町づくり

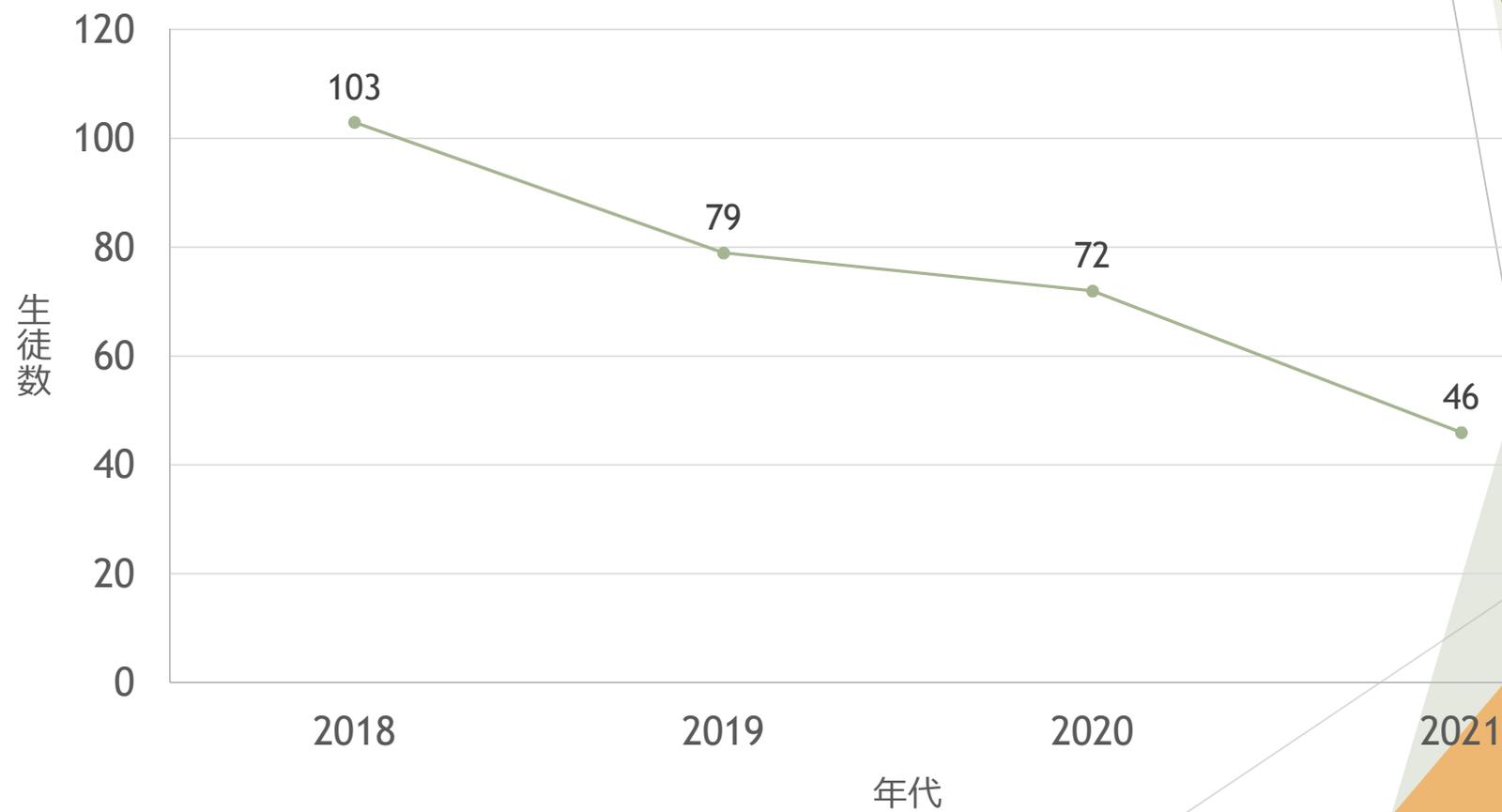
将来の選択肢が増え  
魅力がある高校がある町

対象者

未来の津別高校生

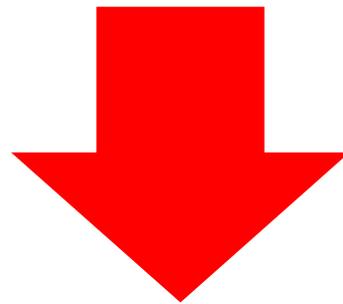
# 課題

## 津別高校年間生徒数



# 取り組み状況

遠隔授業（大学進学）  
放課後講習（大学進学）  
公設民営塾（大学進学、学び直し）



公務員・就職等の講習が充実していない

# 仮説

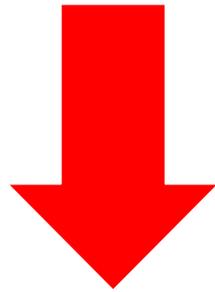
津別高校のPRと講習を充実させることで  
認知度と生徒数が上がるだろう

# なぜ行うのか

認知度と大学以外の講習が少ない



津別高校をPRするには...

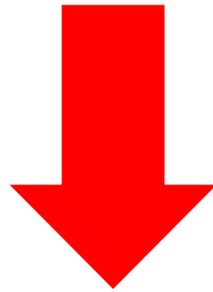


津別町の特産品に  
津別高校のことを記載する

こんな感じ！！



講習を充実させるためには...



近隣校と連携し、就職や公務員にも対応できる放課後講習の実施

公設民営塾に公務員等に対応できる先生を配属する

塾に公務員試験対策できる  
先生を配属する。



## まとめ

- 特産品にQRコードを入れる
- 近隣校と連携し講習を行う
- 就職、公務員用の先生を塾に配置する

# 具体的な取り組み

- ・ 他的高校にない新しい部活をつくる

他的高校にない部活や、個人競技、競技人口が少ないマイナーなスポーツなどの部活作れば興味をもってもらえる  
(eスポーツなど)

- 実際に留辺蘂高校ではeスポーツ部がある

- 企業との連携
- ゲーム依存の対策



NHKオホーツクチャンネルより

## 課題

- ・興味を持って貰うのはいいが、それで本当に人が来るのか

## 仮説

- ・部活動の詳しい内容などを宣伝をしたらくるのではないか

# 対策

- ・ 体験入学、HPに載せるなど  
(今ある部活にも同じことが言える)

# まとめ

- ほかの高校にない新しい部活を作る
- 興味を持ってもらうためのP R